

源姓
飯田

高五拾俵式人扶持

家紋

丸九枚篠
瓜之内二
鳩酸草

先祖不知

久利

彦兵衛

元和五 己未 八月七日大奥御下男御切

米拾五俵二人扶持○寛永十七 庚辰 年

二月十八日死本郷丸山長泉寺葬る

此家清和源氏支流三人
但此家清和源氏と
云て義光流
服田と家役等も相違
により今改む

久武

彦左衛門

寛永十七 庚辰 四月十一日家督○延宝

八 庚申 六月二日死同寺

御下男

成久

文右衛門 病身^二付浪人^二而 罷在病死

久吉

彦兵衛

延宝八 庚申 九月十六日彦左衛門家督○

元禄十一 戊寅 三月廿二日

○享保元年七月廿五日御同所御小人同七年二月十八日死

手代

随性院様御駕籠之者。当時小普請方飯田

吉之丞家

成常

文右衛門 初弥太郎

酒向氏女

伯父彦兵衛数年御奉公出精^二付元禄

十四 辛巳 九月十五日

随性院様仕丁^二被召出拾五俵二人扶持○

宝永元 甲申 九月廿一日御同所御用部屋

書役○正徳五 乙未 十二月十六日御同所

御侍並○享保元 丙申 十一月廿八日御侍

御加増三拾五俵○同九 甲辰 七月御足

高廿俵○同二十 乙卯 九月添番格○

御足高三拾俵○元文四 己未 十二月三日

数年情出御入用等骨折候^二付金三兩被

下○寛保元 辛酉 七月廿五日

同年八月朔日初見同
二年一ツ橋刑部卿殿
御簾中御迎上京同年
十一月十五日入奥御用取扱

随性院様御用達式百俵高^二被成下○延享

御逝去^二付

三 丙寅 六月八月十三日一統小普請入

○同年十月十八日西丸表御臺所頭

○同四 丁卯 七月八日死六十五歳雑司谷

法明寺中真乘院^二葬法名日巖

家譜享保二十年九月
添番格といふ日記ニ見所
なく?ニ以下中の事跡
故取之ずして略書す

以下略